

協定留学近況報告書

記入日	2022年 10月 1日
留学先大学	シェフィールド大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):社会学部, (現地言語での名称):Department of Sociological Studies <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2022年9月-2023年7月
明治大学での所属	国際日本学部 国際日本学科 国際日本学専攻
学年(出発時本学での学年)	学部 3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: Student VISA	申請先: British Government VFS Global(ビザ申請センター)
ビザ取得所要日数: 3週間~1か月ほど (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 保険金8万円+VISA 申請費用6万円 計14万円
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
パスポートのコピー、出願先大学からの CAS 番号、保険金の支払いなどで必要になる銀行口座の番号など	
具体的な申し込み手順を教えてください。	
イギリス大使館のサイトにて	
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
ビザ取得に関して困った点・注意点	
<p>私が申請した際、丁度イギリス大使館のHPにて、ビザの申請に遅れが生じており、7週間近くかかるとのアナウンスがされていたため、CAS を受けとった後すぐに申請を行い、留学する3か月前には手続きを終えました。いざ申請してみると、きちんと1か月程で届いたため、特に問題はありませんでした。不測の事態に備え、早めにビザは申請しておくべきだと思います。イギリス大使館のHPにて申請する際、最初の個人情報記入欄のところは書いた後に戻って修正することが出来るため、CASを受け取る前でも、進められるところまで情報を入れておく方が、スムーズに手続きを進められます。</p> <p>困った点は、ビザを申請する際に提出する書類が、大学からの入学許可通知ではなく、そこから新たに申請して送ってもらうCASと呼ばれる書類で、大学側からの応答に非常に時間がかかるので、メールで密に連絡をとり、留学先大学のヘルプチャットなどの機能をフルに活用して、手続きを進めていくことをお勧めします。</p>	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

私は現在、大学寮にて生活しているのですが、家具が足りずに困っているため、段ボールなどで布団のカバーや、アクセサリー収納のケースなどを大学に送っておけばよかったと後悔しています。中でも、日常生活で困るのが掃除用具です。こちらでは土足で部屋に上がるためか、床が非常に汚く、掃除用具もモップと雑巾くらいしかないので、クイックルワイパーのような類と、リセッシュ、コロコロは持っていくべきです。スリッパも、室内用、共有スペース用、トイレ用に三足あったほうがいいです。また、日本料理が恋しくなりやすい人の場合、最低限の調味料も持っていければ、料理の幅がぐっと広がります。現地でも、アジア人街なるものが在り、調味料を入手できないことはないのですが、いかんせん高い為あまりお勧めしません。なお、調理器具は現地で安く買えるため、持っていく必要はないと思われます。

最後に、最も衝撃的だったことは、洗濯が有料であるということです。洗濯機を使用する際にアプリを入れて課金して洗濯を行うのですが、洗濯機が3.5£、乾燥機が1.8£と、一度の洗濯で5£を超えます。そこを節約して回せるように、肌着は多めに持っていくべきと感じました。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Emirates 航空				
航空券手配方法	Emirates 公式サイトより 学生割引を利用し、荷物上限を40kgまで拡張 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	ヒースロー空港		現地到着時刻	14時15分	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	ロンドン Victoria バス停よりバスにて4時間ほど				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
<p>バスが最も料金が安く済みます。私は、National Express というバスを利用して、ロンドンからシェフィールド大学まで移動しました。</p> <p>逆に、地下鉄でない方の電車(National Rail)は非常に高いです。利用する場合は必ず事前にチケットを買うことをお勧めします。</p> <p>電車や地下鉄の Victoria 駅と、National Express の Victoria 駅は別なので、荷物などが多い場合は移動時間も込みで時間に余裕を持って動くことをお勧めします。また、National Express の公式サイトにて、荷物の上限が書かれていますが、上限をあまりに大幅に超えているわけ無ければ、基本は超過料金もなく乗せてもらえます。</p>					
大学到着日	9月19日18時半頃				

2.住居について		
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	<p>大学の寮申し込みサイトにて、6月中旬から手続きを進め、予約を行いました。具体的には、</p> <p>① 第一希望から第三希望の寮を入力</p> <p>② 空き部屋が確保できたとの通知が届く</p> <p>③ 基本情報と支払方法の入力(一括払いと分割払いの選択可能)</p> <p>といった次第です。私は Campus に最も近いとされる City の寮を選択しました。</p> <p>Campus のみでなく、町の主要なスーパーからも近く立地が非常にいいので、City 側の寮を選択することをお勧めします。</p> <p>部屋のスタイルに関しては、YouTube で安い寮に入っしまい失敗した例を何件か見たので、それを恐れて中堅所の En-Suite を選択しました。非常に快適です。</p> <p>スタンダードの部屋に住んでいる友人の部屋も非常に綺麗だったので、シェフィールド大学の寮は全体的にクオリティが高い気がしています。</p>	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？		
<p>ありがたいことに、スムーズに寮の空きが見つかり、渡航1か月前には既に寮の部屋が確定していました。</p> <p>トラブルは、2つ起こりました。まず、入所日が9月の18日～と予約画面では書かれているのですが、実際には1・2日前～の入所が可能だったことです。無駄に宿を予約してしまい、お金を浪費してしまいました…。</p> <p>次に、寮の生活費に関して。私は分割払いを選択したのですが、初回の引き落としが日曜日だったためか、うまく引き落としがなされないトラブルが発生しました。支払方法はできれば一括で支払っておいた方が無難かもしれません。</p>		
3.留学先でのオリエンテーションについて		
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
日程	9月20日～25日まで	
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加	
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input checked="" type="checkbox"/> 有料(金額:3£)	
内容と様子は？	<p>主に、Student Union というサークルや委員会のような団体たちによる新入生歓迎会のようなものがありました。日本では体験できないような炭鉱探検サークルや、カヤックサークル、クイデツチサークルなど、多種多様なので、非常に興味深かったです。</p> <p>中には参加費をとるものもあるので、事前予約があるか否か Student Union の公式サイトにてチェックしておく必要があります。</p>	
留学生用特別ガイダンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
授業開始日	9月26日から	

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

日本にあるVisaセンターで申請を行うと、パスポートに1・2か月前後のVISAステッカーを貼ってもらえます。しかし、1年弱居住する場合、BRPカードと呼ばれるカードを指定期間内に受け取りにいかなければなりません。郵便局に取りにいかなければならないケースもあるようですが、シェフィールド大学では、大学側が受け取って保管しておいてくれるので、大学から受け取り完了のメールが届いたら、そのメールの下部にあるURLから受け取り日時と受け取り場所を指定して、取りに行きます。この際、追加料金などは特に発生しません。VISA作成時にかかる保険金8万円と申請費6万の計14万から変わることはないです。

受け取り場所に関して、Discovery Rooms とGodwinSportsHallの二種から選択可能なのですが、前者の方がCityよりで大学の主なキャンパスに近いので、枠に余裕がある場合は前者で予約を進める事をお勧めします。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

AmazonPrime他、オンラインサービスの国設定と、二段階認証の電話番号を変更しました。中でも、アマプラの二段階認証に関しては、日本の電話番号で設定してしまっていたため、設定解除に大変苦労しました。

電話番号での認証を設定されていらっしゃる場合、出国前に変更しておくことを強くお勧めします。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

まだしていません。今後できればする予定です。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

SIMカードのみ変更しました。VISA作成時にVISAセンターの方からいただいた物を使用しています。LEBERAという会社のもので、アプリをダウンロードして、毎月4.5£からデータ、国際電話、オンラインチャット機能が使えます。そのほか、寮内のWIFIや、大学内のWIFIもしっかりしているので、特にデータ通信に困ることはありません。どちらかというと、大学内のほうがWIFIがつながりにくいことが多いです。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(8月20日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

入学許可の手続きを進める際に、受けた講義の第一希望を120モジュール選択し、提出します。その後、入学許可を受け取り、講義の人気から抽選落ちしたか否かの結果も届きます。1年間の留学の場合、1学期間60単位、1年120単位までとらなければならないので、抽選落ちした個所は、大学のポータルサイトより追加で申し込むことができます。

大抵、1科目10~20単位です。

出発前に授業を登録した方は、現地でも変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

現地でも変更・追加も可能で、初週~2週間前後は履修変更可能です。中には定員がいっぱいで抽選落ちしてしまう授業もありました。また、IELTSなどのスコア不足で入れなかった department の講義であっても、共通総合講義であれば、履修可能なので、最後まであきらめない心が大切です。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							日によっては 大学が主催し ている Give it A Go という日 帰り旅行で観 光
9:00				図書館は朝9 時から21時ま で			
10:00	講義①レクチャー (先生の講義 を50分間前 後聞 _ク 形)						
11:00	講義①セミナー (少人数授業 でディスカッ ションがメイン)						
12:00		講義③レクチャー					
13:00							
14:00	講義②	講義③セミナー					
15:00					一週間分の 食料を作りタ ッパーにストック しておきます		
16:00			Photo Society にてサークル 活動		18時ごろから キッチンが忙 しなくなるの で、早めにク ッキングを済 ませます		
17:00				基本は朝9時 から18時まで 一週間の振り 返しを行います			だいたい 17 時～18 時に 解散
18:00		Film Society の活動に参加					
19:00	International Café に参加	Film Society の実践活動 :Open Cre ativity	大学主催の 映画鑑賞(3 £)				
20:00				Flatmate とお 茶	Flatmate とお 茶	Flatmate とお 茶	
21:00							
22:00					PUB・CLUB は 大抵22時開 始		日曜日は翌 日忙しい人が 多いので、ク ラブは基本閑 散としています。
23:00					基本クラブに 参加するのは 23時半ごろ ～		
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

講義数が非常に少なく、1つの講義の単位数が重い為、講義の予習・復習が大変重要になってきます。課題量としては、隔週必須のREADINGが課され、期末レポートが2000字と3500字といった次第です。

思っていた以上に自由時間を多く確保できるので、自習時間を確保しながらSociety(サークル)の活動に参加することも可能です。Societyの活動や、Give it A Go 主催の日帰り旅行はすべてチケット制なので、Student Unionの公式サイトを随時チェックしたり、友人と情報を共有しあったりして何とかスケジュールを追っています。

宿舎はかなり快適なのですが、掃除グッズ、調味料、風邪薬、ヘアケアグッズは可能な限り持って行った方がいいです。スリッパ3足(共有スペース用・部屋用・トイレ/シャワー室用)も必須です。味噌汁はがあると心が潤います。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

言語のみでなく、宗教観であったり、慣習であったり、日常生活の節々で文化の違いを感じる事が出来る、またとない機会だと思えます。意外にも、日本の何気ないゲームやアニメなどのコンテンツがイギリスでも広く知られていて、驚くことばかりです。明治にいたころでは、英語を苦手だと感じたことはそこまでなかったのですが、実際に来てみると想像の10倍以上、伝えたいことを言語化できずに、日々、悔しさで胸がいっぱいになります。何より悔しいのが、ほかのアジア人の人たちがすらすらと英語で自己表現を行っているところを見るときです。最近ノートに10フレーズ程英語を書き、その中の単語をいくつ1日の会話で使えるかというチャレンジを自分に課して、会話力を伸ばせるように努めています。中でも、簡潔に英語で文章化することが一番の課題です。

講義は逆にパワーポイントや資料もあり、先生の声も聞き取りやすく、予想より難しくなかったです。しかし、1個の授業にかかる単位数が重いので、身を引締めめて挑まなければと思います。

しかし、留学を初めて1か月近くが経ち、何より重要だと感じているのは積極性です。人間関係を築くにあたって、大学の講義を受けるにあたって、こちらが主体的に動いていかなければ、得られるものも得られないのだということを身にしみて感じます。逆に言えば、こちらが積極的に動いていけば、面白いほど関係性の和が広がっていきます。言語や文化など、さまざまな壁のある環境ですが、その分得られる知見も多いです。正直、行く直前までは、自分は3年生で就活もあるにもかかわらず、留学に行っているものかと悩んでいましたが、1か月近く過ぎて、渡英したことを後悔した日は1日もありません。留学は自分を成長させられる場所であると思います。